



たけのこくん



↑羽曳野市立図書館ウェブサイト

2026年6月号
No. 511
 発行・羽曳野市立図書館

6月のイベント・ 休館日カレンダー

～もくじ～	
今月の特集テーマ	2P
きたむらさとし氏ワークショップ&講演会	2P
大人のおはなし会	3P
わくわくドキドキ☆ムービーシアター	3P
雑誌スポンサー募集します	3P
リクエストの多い本	4P
よんでみませんか?	4P
あたらしくはいった本	5～8P
ハニワDE貯金箱	8P
7月イベント予告	8P

定例のおはなし会以外のイベントの詳細は、それぞれのページをごらんください。

日	月	火	水	木	金	土
	1 中央古市	2 古市	3	4 おはなしボランティア入門講座1	5 陵南 丹比 羽丘 東部	6 中央おはなし会 11:00～
7 陵南おはなし会 11:00～ 中央わくドキシアター 14:00～(3P)	8 中央古市	9 古市	10 東部おはなし会 10:30～	11	12 陵南 丹比 羽丘 東部	13 羽丘おはなし会 11:00～ 大人のおはなし会 陵南14:00～(3P)
14 中央おはなし会 14:00～ 陵南おはなし会 11:00～	15 中央古市	16 古市	17	18 おはなしボランティア入門講座2	19 陵南 丹比 羽丘 東部	20 中央おはなし会 11:00～ 15:00～ 陵南おはなし会 15:00～
21 陵南おはなし会 11:00～(小さい子) 11:30～(少し長いおはなしを聞ける子) 中央わくドキシアター 14:00～(3P)	22 中央古市	23 古市	24 全館休館システム停止	25	26 ハニワDE貯金箱 先行受付開始 中央(8P) 陵南 丹比 羽丘 東部	27 丹比おはなし会 10:30～ 羽丘おはなし会 11:00～ 陵南おはなし会 11:00～
28 中央おはなし会 14:00～	29 中央古市	30 古市	🐼はブックステーションはびきのコロセアム (BSコロ)の開館日です。開館時間 13:30～16:30 火・木・土開館(祝日休み)			休館日

今月の館内整理日は6月24日(水曜日) 全館休館となります。
 この日はシステムメンテナンスのため、ウェブサービスや電子図書館も休止します。ご注意ください。

6月の特集テーマ

中央	【一般】文学賞の本いろいろ	東部	タイムトラベル！
	【児童】雨の日のぼうけん	古市	【一般】ととのえる。 【児童】こわあい ほん
陵南	【特集1・2】男女共同参画週間によせて	羽丘	旅を楽しむ
	【一般】花にまつわる本	丹比	あめ・アメ・雨・水色の季節

絵本作家 きたむらさとし

ワークショップ & 講演会

2026.

8/1 (土)



『ぼくはおこった』
ハーウィン・オラム 文
きたむらさとし 絵・訳
評論社刊



『ミリーのすてきなぼうし』
きたむらさとし 作
B1出版刊

ワークショップ 紙芝居で遊ぼう

講演会 こんな絵本を作ってきた

場所: LICはびきの 3階 音楽実習室
参加費: 無料 **要申し込み** (先着順)
詳しくは羽曳野市立図書館のHPに掲載しています。

ワークショップ

時間 10:30~12:00
小学生 20名

講演会

時間 14:00~16:00
大人(小学生~可) 80名
※小学生は保護者同伴

お問い合わせ先
羽曳野市立中央図書館
 TEL 072-950-5501
 開館時間 火曜日~金曜日 10:00~20:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
 休館日 月曜日・最終週の水曜日

主催: 羽曳野市立中央図書館・羽曳野市子ども文庫連絡会
 共催: 大阪府子ども文庫連絡会

絵本作家の
きたむら
さとしさんが
8月1日
羽曳野に
やってくるよ！

ワーク
ショップと
講演会の
申し込みは
7月1日から
中央図書館
で先行受付。
(窓口10時~
電話13時~
緑の図書館
利用カードが
必要だよ)

7月10日から
どなたでも
申し込みOK。

忘れないように
カレンダーに
メモして
おいてね。
忘れたら
ウェブサイトを見よう！



図書館で映画を楽しもう わくわくドキドキ☆ムービーシアター

定員 各回45名(先着順)
対象 羽曳野市立図書館の
利用カードをお持ちの方

📅6月7日(日)14:00～(開場13:30)

『チケット・トゥ・パラダイス』

申し込み 5月17日(日)～6月6日(土)

📅6月21日(日)14:00～(開場13:30)

『アイ・アム まきもと』

申し込み 6月2日(火)～6月20日(土)

◇会場 LICはびきの 映像セミナー室

◇申し込み 中央図書館に来館・電話またはウェブサイト

図書館で映画を楽しもう!
わくわくドキドキ☆ムービーシアター

上映日
6/7日

入場
無料

定員
(事前申し込み制)
45名

対象
羽曳野市立図書館の
利用カードを
お持ちの方

「ラブアクチュアリー」の
ワーキングタイトルと話題の口マンティックコメディ

ジョー・ジグラー、ジュリア・ロバーツ共演!

チケット
トゥ
パラダイス
TICKET + PARADISE

一あすじー
離婚して大猿の仲となった元夫婦のもとに、バリ島へ旅行した一人娘のリーが現地でお会ったばかりの男性と結婚するという報せが届く。彼らは自身と同じ過ちを犯さないために一時休戦し、娘のスピード婚を止めるために奮闘するが…?

会場 ▶ LICはびきの1階 映像セミナー室
時間 ▶ 6月7日(日)14時～
申込期間 ▶ 5月17日～6月6日
窓口・電話 10時から受付(開館時間中)
ロゴフォーム 9時から受付

主催/羽曳野市立中央図書館 協力/みのりの里

申し込み用
二次元コード↓



図書館で映画を楽しもう!
わくわくドキドキ☆ムービーシアター

上映日
6/21日

入場
無料

定員
(事前申し込み制)
45名

対象
羽曳野市立図書館の
利用カードを
お持ちの方

アイ・アム
まきもと

阿部サダヲ・水田伸生
ちよかと迷える男がまき起こす奇跡のストーリー

一あすじー
孤独死した個人を埋葬する「おみおくり譚」の牧本は、人の話を聞かないように空気が読めない、孤独死した老人の人生を辿る中で、周りを巻き込みながら、亡くなった人の思いを大切にしていける。原作は英国映画「おみおくりの作法」。

会場 ▶ LICはびきの1階 映像セミナー室
時間 ▶ 6月21日(日)14時～
申込期間 ▶ 6月2日～6月20日
窓口・電話 10時から受付(開館時間中)
ロゴフォーム 9時から受付

主催/羽曳野市立中央図書館 協力/みのりの里

雑誌スポンサー 募集します!

図書館では、ただいま2026年7月～2027年6月の雑誌スポンサーとなってくださる企業・商店・団体を募集しています。(個人は不可)

1年分の雑誌購入費用を負担していただくと、その雑誌の表紙にスポンサー名、裏面に全面広告を載せることができます。スポンサー名は図書館だよりやウェブサイトにも掲載します。

詳しくは図書館ウェブサイトまたは案内チラシ・募集要項をごらんください。

第13回 おはなしボランティアグループ「はびきの」 大人のおはなし会

日時 2026年6月13日(土)
午後2時開演

会場 陵南の森総合センター2階 視聴覚室

—プログラム—

- ◇ 素話 「ことばのかたち」
- ◇ 素話 「くわずによぼう」
- ◇ 紙芝居 「どんと来い!三途の川」 他

※プログラムは変更になる場合がございます

申込不要です☐
どなたでもご参加いただけます!
どうぞ、お気軽にお越しください。

主催:おはなしボランティアグループ「はびきの」
協力:羽曳野市立陵南の森図書館
お問い合わせ:羽曳野市立陵南の森図書館
☎072-952-2750

入場無料
大人向けの楽しい
おはなし会です♪

リクエストの多い本 2026年5月20日現在

このリストは、羽曳野市の全ての図書館で現在お待ちいただいている人数の合計です。
非常に人気のある本の場合、お申し込みされてから順番が回ってくるまでに
数ヶ月以上かかることがあります。予約されるときは、あらかじめご承知おきください。

順位	書名	著者	出版社	待ち人数
1	イン・ザ・メガチャーチ	朝井 リョウ	日経BP日本経済新聞出版	142
2	暁星	湊 かなえ	双葉社	115
3	成瀬は都を駆け抜ける	宮島 未奈	新潮社	89
4	熟柿	佐藤 正午	KADOKAWA	73
5	マスカレード・ライフ	東野 圭吾	集英社	67
6	失われた貌	櫻田 智也	新潮社	66
7	カフェーの帰り道	嶋津 輝	東京創元社	65
8	科学的に証明されたすごい習慣大百科	堀田 秀吾	SBクリエイティブ	56
9	ありが	瀬尾 まいこ	水鈴社	55
10	さよならジャバウォック	伊坂 幸太郎	双葉社	49
11	国宝 上	吉田 修一	朝日新聞出版	46
12	エピクロスの処方箋	夏川 草介	水鈴社	45
	中年に飽きた夜は	益田 ミリ	ミシマ社	45

★リクエストカードを出される方へ★

電話連絡をご希望の方は、図書館の開館時間中に連絡のつく番号を書いてください。
7日間連絡が取れない場合、予約はキャンセルとさせていただきますので、
あらかじめご了承ください。

ハーノビ

よんでみませんか？

『やまの動物病院』 ながわちひろ 作・絵 徳間書店

やまのふもとに小さな町がありました。町のはずれ、いちばん山にちかいところに、「まちの動物病院」があります。まちの先生は、犬も、ねこも、インコも、ハムスターも、牛も、にわとりもみます。でも、小さな町なので、けがや病気の動物は、たまにしかきません。まちの先生は、ねこのとらまるとくらしています。まちの先生が、しんさつをおえて、ねむってしまうと、とらまはおきあがり、しんさつしつにはいっていきます。うらぐちにあるねことびらに「やまの動物病院どうぞ」のふだを出します。すると、キツネの親子がやってきて、「ぼうやのコンコンがとまらない」といいました。とらまは、のどをみて、せきどめのくすりをだしました。その後もモグラ、カッコウ、リスとつぎからつぎに動物たちがやってきます。日がのぼるころ、とらまは、「やまの動物病院おわり」とふだをかえして、まちの先生のベッドのとなりで、ねむりました。まちの先生は、なにもしりません。

やまの動物病院は、いつもおおいそがし。きょうはだれがやってくるのかな？

ほかにも、やまの動物病院のおはなしが3さつあります。7歳くらいから。



◆このコーナーでは、羽曳野市子ども文庫連絡会の皆さんによるおすすめの本を毎月掲載しています。子ども文庫とは、自宅や集会所などで開かれている、私設の小さな子ども図書館のことです。